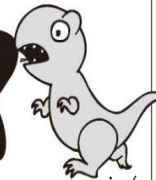


第14号

2016年(平成28年)4月20日(水)

広報委員長 木下 豊
広報委員 安財貴久男
内山英行 塩尻利一
橋本和子 吉田健二

小布施まちづくりボイス



E-mail: kouryuu@town.obuse.nagano.jp HP: http://www.town.obuse.nagano.jp/

発行: 小布施まちづくり委員会
会長: 木下 豊
事務局: 小布施町役場
企画政策課 定住交流係
Tel: 026-214-9102
編集: 小布施まちづくり委員会
広報委員会
2008年(平成20年)12月18日創刊
2016年(平成28年)4月20日第14号
©小布施まちづくり委員会

この舞台の主役は生活者。

主役の幸福がすべての原点

小布施まちづくり委員会会長 木下 豊

主役は生活者

小布施を一つの舞台に例えるならば、この舞台の主役はわたしたち生活者です。生活者には住民に加えて、小布施で働いている方も含まれます。外来のお客様は大切な方々であり、「お客様は神さまです」とも言われますが、小布施という舞台の主役は、わたしたち生活者です。そして、この舞台で行われるすべてのものごとは、行政の事業も民間企業の仕事もまちづくりの活動も、最終目的は「主役である生活者の幸福」にあると思います。

このことは「言うまでもないこと」、「当たり前のこと」であり、「本来あるべき姿」なのですが、この原点を見失ってしまうことも多いように思います。目先の利益だけを追いかけて、主役である社員の幸福を第一に考えない会社。目先の観光客数や観光収入を追いかけて、主役である生活者の幸福を第一に考えない観光地。一時の急成長に浮かれた後、衰退の一途をたどった企業や、先輩の観光地の例は、数えれば切りがありません。

主役である生活者ならば、そうした毎日の結果として、企業の利益も、来訪者の数や観光収入も、ゆるやかにあっても年輪のように毎年確かに、伸びてゆくの自然の道理だと思います。

子どもたちが帰って来なくなる小布施を

主役である生活者のまわりには、来訪者がいます。日帰りの人、一泊する人、再訪してくれる人、小布施が気に入って定住してくれる人：来訪者のありようはさまざまです。人口の減少傾向が顕著になり、多くの市町村が新規の移住者を増やすことに力を入れていますが、「主役は生活者」という視点から考えると、わたしたちがまず考えたいのは、小布施に生まれ育った子どもたちが、いずれ小布施に帰って来たいと思える家庭や町になることだと思います。この土地の酸いも甘いも、欠点も長所も知る主役の子どもたちがそばを向くような土地で、新規の移住者が安定的に増えてゆくことは、考えにくいからです。

このたびは、内山英行さんから、小布施まちづくり委員会会長のバトンを手渡されました。幸い、相棒の副会長をハート・ラビーさんと伊藤ひろみさんが引き受けてくださいました。

「主役である生活者の幸福」という坂の上の太陽を目指して、各部会の活動を楽しみながら、みんなで歩いていきたいと思えます。



菌ちゃん元気野菜のご案内！！

環境を考える部会長 鈴木宏道

環境を考える部会では環境・健康配慮先進地を目指し、生ごみの堆肥化とその堆肥を使って菌ちゃん元気野菜（有用微生物で育てる野菜）の栽培を実施・推進しています。前部会長の木下豊さんから引き継ぎ、今年度からも生ごみ堆肥化とその堆肥で作る元気野菜の周知を進めていきたいと思っております。菌ちゃん元気野菜は農薬・化学肥料を使わなくても栄養価が高く元気に育ちます。現在、健康寿命の延伸が叫ばれていますが、菌ちゃん元気野菜も健康寿命の延伸にきっと役に立つと確信しています。

この菌ちゃん元気野菜を町の多くの方々に知っていただけるよう今年度も春の生ごみ堆肥化ワークショップを始め、秋には元気野菜の収穫祭を考えております。イベントを通し、多くの方々に菌ちゃん元気野菜を知っていただき、ご自身の健康に役に立ていただければ幸いです。

環境を考える部会にご興味のある方、一緒に活動しませんか。いつでもお待ちしております。

編集後記

新年度、小布施町にも沢山の花が咲き始めました。大きい実がなるよう皆さん意見を申し合ひましょう。
(安財)

新しく誕生した木下会長の下で、新たな活動が始まります。若返ったまちづくり委員会への期待が大いに膨らむ中、広報委員会も置いて行かれないよう全力投球してまいります。
(内山)

今年、広報レポートの目標は、写真・ビデオの勉強をして、もう少し皆さんにわかりやすい情報発信が出来るように努力をしたいと思います。よろしくお願ひします。
(塩尻)

いよいよ第V期9年目のボイス発刊。より多くの町人みなさんに文字と画像を伝えたいです。
(吉田)

菌ちゃん元気野菜をつくろう！

お知らせ

毎年恒例となっています生ごみ堆肥化ワークショップを今年も開催します。

今年はボカシ作り、ボカシ作りのための菌ちゃん発酵液（有用微生物の発酵液）作りはもちろんのこと、さらに菌ちゃんの生ごみ堆肥化の紙芝居を行う予定です。絵でも菌ちゃんを理解してもらえと思ひます。

日時、場所は以下のとおりです。

日時：4月29日（金）10時～12時

場所：六次産業センター 2階会議室

大勢の皆さまのご参加をお待ちしております。

小布施まちづくり委員会環境を考える部会ワークショップ
元気でおいしい
菌ちゃん野菜をつくろう
ボカシ・菌液と生ゴミ堆肥作り

小布施まちづくり委員会の環境を考える部会では「生ゴミの減量と堆肥化」をテーマに活動しています。多くの方がご参加のイベントを実施し、環境にやさしい野菜・堆肥を作ります。今年度は「ボカシ作り」を中心としたワークショップを開催します。一緒に楽しみながら、環境にやさしい野菜の育て方を学びたいと思ひます。どなたでも参加できますので、お誘い合わせのうえにお越しください。

主催 小布施まちづくり委員会 環境を考える部会 協賛 小布施町、小布施町教育委員会
開催日時 4月29日（金）10:00～12:00
開催場所 小布施町六次産業センター 2階会議室
参加費 無料
お問い合わせ 小布施まちづくり委員会事務局（小布施町役場3階303号室） Tel: 026-214-9102 Fax: 026-247-3113

あなたも「まちづくり委員会」に参加しませんか！

様々な立場の人が自由に意見を交わし、住みよいまちづくりを考え実践する場として平成20年にスタートしました。「安全」「環境」「福祉」「交流」「共育」「定住促進」の6つのテーマごとに部会を設け、月に1回くらいのペースで集まって活動しています。

そんなまちづくり委員会にあなたも参加してみませんか。参加をご希望の方は、下記事務局へお申し込みください。

小布施まちづくり委員会事務局

Tel: 026-214-9102 Fax: 026-247-3113

E-mail: kouryuu@town.obuse.nagano.jp